

【月刊HMレポート：Vol. 204】 2018年9月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



## 採用時の“応募者の言動”を嘆く前に その“次”の話を聞く姿勢の重要性

◆◆◆ 現代の若年層も決して“異人種”ではない！ ◆◆◆

### ◆本レポートの内容◆

- |                          |    |    |
|--------------------------|----|----|
| 【1】人材採用時に“うんざり”させられる現代風潮 | …… | 1頁 |
| 【2】最初の姿勢で人を判断すべきでない理由とは？ | …… | 2頁 |
| 【3】その“次”をたどり続けて明らかになる帰結点 | …… | 3頁 |
| 【4】日常的な方法変更が深刻な問題を雲散させた！ | …… | 4頁 |
| 【5】働き方への過剰な興味の真意を理解する重要性 | …… | 5頁 |

人材採用に際して、応募者が労働条件や“働き方”ばかりを問題にするという感想が、最近、多くの採用担当者から聞こえるようになりました。以前のように“仕事の内容”や“事業の方向性”が、応募者との対話の中心になりにくいと言うのです。

しかし、少し“見方”を変えると、それは意識変化というより、現代的課題に対応しようとする人材側の“必然的姿”なのかも知れません。できるだけ即断を避け、“深い対話”を試みる必要性がありそうです。



## SPC 労務管理センター jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : [info@jinjiken.co.jp](mailto:info@jinjiken.co.jp)

- SPC 労務管理センター TEL : 052-331-0844 FAX : 052-321-1108
- jinjiken 人事労務管理研究所 TEL : 052-331-0845 FAX : 052-321-1125

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方等を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。